

発行所

株式会社FPシミュレーション

大阪市中央区備後町2-4-6

Tel :06-6209-7678

編集発行人:税理士 三輪 厚二

Fax :06-6209-8145

🔗 令和元年 法人税等の調査事績

Q : 令和元年の法人税等の調査事績が公表されたそうですが、どのように内容だったのですか？

A : 次のような内容でした。

【解説】

先ごろ、国税庁から「令和元事務年度 法人税等の調査事績の概要」が公表されました。

主な内容は、次のとおりです。

①法人税・消費税の調査の概要

令和元事務年度の実地調査は、7万6千件（前年は9万9千件）でした。そのうち、申告漏れ所得金額は7,802億円（前年は1兆3,813億円）、追徴税額は2,367億円（前年は2,743億円）でした。

②法人税・消費税の簡易な接触の状況

申告内容に誤り等が想定される納税者等に対しては簡易な接触が行われ、自発的な申告内容等の見直し要請が4万4千件（前年は4万3千件）実施されました。申告漏れ所得金額は42億円（前年は44億円）、追徴税額は27億円（前年は40億円）でした。

③源泉所得税の調査の概要

実地調査の件数は9万件（前年度は11万6千件）で、源泉所得税等の非違があった件数は2万9千件（前年度は3万6千件）、追徴税額は296億円（前年度は370億円）でした。

④源泉所得税の簡易な接触の概要

簡易な接触の件数は13万9千件（前年度は17万8千件）で、追徴税額は70億円（前年度は83億円）でした。

